

# 協働の町づくりを議論

○米価の下落、またTPPによる関税撤廃に参加すれば日本農業は壊滅的な打撃を受ける。議会・県議長会も国と

## 議員からの報告と町づくりコンコ

○その後、柴田議長が町政の課題や現状を報告し、議員からは町づくりへの持論、区長さん方からは多くの質問や提言があり、有意義な意見交換会になりました。

町づくりについて意見を交換する「区長と語る会」が11月25日に農村環境改善センターで開催されました。三上区公連会長はあいさつの中で、わが町も多方面から注目される町になった。この語る会が町づくりについて、さらに貢献できるように発展するよう、お願いしたい旨のお話を頂きました。



三上区公連会長挨拶

○米価の下落、またTPPによる関税撤廃に参加すれば日本農業は壊滅的な打撃を受ける。議会・県議長会も国と

○農業を主流とした町づくり

## 区長さん方の質問・提言

### 質問・提言

○町並みづくり100年運動の継続、小規模ほ場整備等を充実していく。子供たちが将来金山は良いところと思える町づくりを進めたい。

○少子化で小学校の統合は避けられない。同じ環境での教育が大事。スクールバスで対応すれば可能である。

○農業の確立は、個人

国会議員に要望、意見書を提出する。○昨年提案された区長手当ての増額、傷害保険は今年度から地区交付金の中で配慮している。○定数を16名から10名に削減し、町民の幸せのために頑張っている。これ以下では議会が機能しないというのが、全議員の考えである。○山崎源泉の活用は、

現時点では輸送してホットハウスの温泉に使用する考えである。○上台地区にある町有地は見晴らしが良いことから、視点場等として活用できないかと提案をしている。○食育を伴う消費者行

りが基本で大事である。○少子化等によって生まれる限界集落に歯止めをかけた。集落営農、結いの心が集落を残せる原点である。○町人口減が懸念される。区長、議員が一緒に協働の町づくりを進めるべきである。

でやると引き返せないリスクがある。研究チームをつくり、金山型農業を確立することで後継者ができると思う。○神室に新しい山小屋が完成する。登山道を整備することで交流人口も増えるのでは。○神室キャンプ場から先を舗装して欲しい。ブナ林、かたくりの群生地、ハナカジカの生息地もあり、整備して欲しい。

# 金山高校生が12月議会を傍聴

12月15日、金山高校3年生39名が、議会の傍聴に訪れました。高校生たちは、新聞やテレビなどマスメディアに流れている問題が、議会を傍聴することで、非常に身近に感じられたようです。感想の一部を紹介します。

## Aさん

今回、初めて議会傍聴をしました。議会の内容は、正直に言うて難しく、半分以上理解することができませんでした。その中で理解できたことは、TPPの問題です。この問題は二ユースなどでも良く取り上げられていたので、なんとか理解することができました。議会の傍聴をしてみて、金山町に住んでいるにもかかわらず、町のしていることに全く関心を持っていません。自分に町の一員としての自覚を持つことが重要だと思いました。今回のようなことはなかなか体験すること

## Bさん

今日は話を聞いて、よくわからない話でしたが、金山を発展させようとしていることは分りました。話が長く、寝てしまったときもありました。金山の議員の人たちはとても責任感のある人たちだなと思いました。金山祭や、カムロ温泉にキーワードを置き全体で真剣に考えているのがすごかったです。なかなか今回のような場面を見る機会がないと思うので、よい経験になりました。

## Cさん

今回、初めて議会を見学して、勉強になることがたくさんありました。数多くの資料の中から、ピンポイントで質疑応答を行っていたし、冷静に対応していたので、すごいと思いました。金山町の人たちばかりで、知っている人がいっぱいいたけど、いつも見る顔とは違って、全く別人のようでした。これが社会人なのかと思っ、見習わないといけないと思いました。



傍聴風景



金山高校生には、これからも、興味や関心を持ち様々な分野で活躍して頂きたいと思います。